介護人材確保のため実効性のある賃金引き上げ策の実施を求める陳情

区議会福祉保健委員会で趣旨採択！

全会一致で ”趣旨採択”

7月3日の区議会福祉保健常任委員会で、世田谷社保協が3,386筆の署名とともに提出した「介護人材確保のため実効性のある賃金引き上げ策の実施を求める陳情」が全会一致で趣旨採択されました。

自民、公明は当初「継続審査」を主張しましたが、継続審査が少数で否決されると態度を変え、全会一致で趣旨採択となりました。

深刻な介護人材不足

ホームヘルパー不足は深刻で求人倍率は15.53倍、ヘルパーの平均年齢は60歳を超える高齢化。事業所の７割が人材不足と答え、区内にあった専門学校は閉鎖に追い込まれました。また、区内介護事業所の経営も厳しく閉鎖が相次いでいます。原因は、全産業平均より月額約7万円低いヘルパーの低賃金にあります。

賃金引き上げの実施を

介護報酬改定は月額平均６千円の賃上げですが全く不十分です。東京都が１～2万円の住宅手当を決めましたが対象から外れるヘルパーも多くいます。

国が思い切った賃上げ策を実施する必要がありますが、それまでの間の自治体の取り組みが必要です。陳情は区独自の実効性ある賃金引き上げ策の実施を求めています。

区の取り組みが問われます

議会の意思が示されました。区は議会の要請に応える責務があります。具体的な実施に向け、引き続きがんばります。

こんにちは
日本共産党
区議会議員
中里光夫です

中里光夫区政報告
2024年7月21日　No.312
世田谷区代田4-33-1
TEL 5432-2791 / FAX 3412-7480
Email: nakazato@jcp-setagaya.jp

新庁舎の新しい設備で

区議会の委員会ネット中継はじまる

開かれた議会を求めて

日本共産党は、開かれた議会を目指し、議会傍聴の拡充、委員会のネット中継などを求めてきました。臨時会、第2回定例会を通じ、新庁舎の新しい議場の運用ルールが決まりました。

委員会ネット中継を実現

従来、本会議と予算・決算特別委員会のみがネット中継でしたが、7月24日から、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会もネット中継が始まります。新しい施設で、画像も鮮明になりました。

傍聴席も増やしました

本会議場の傍聴席は69人から93人へ、委員会室の傍聴席は6人から9人になりました。また、委員会傍聴に入れきれない場合、従来は別室で音声のみ中継されましたが、今後は映像付きで中継を見ることができるようになります。

請願・陳情のオンライン申請

7月5日から、請願・陳情をオンラインで申請できるようになりました。

本会議場の日の丸掲揚

本会議場の日の丸は、平成13年の陳情採択により、議場にポールを立てて掲揚されてきました。新しい議場での掲揚方法が議論になりました。共産党、立憲民主党、生活者ネットは従来の掲揚方法を続けることを求めましたが、自民、公明、維新などが吊り下げる方法を主張。議会運営委員会での多数決で吊り下げる方式となりました。